科目名		担当教員	
国際福祉論		萩野　寛雄	
科目コード	単位数	履修方法	配当年次
DH4115	4	R	3年以上
生成 AI 利用レベル	レポート　：　C	試験　：　C	

※2024 年度入学者までが履修登録できる科目です。

科目の概要

■科目の内容

本講座は、「国際福祉」（国際社会福祉の略語）の基礎的導入編として位置づけられています。21 世紀の国際社会では、従来の国益追及に加えて国際福祉も重要な役割を期待されています。先進国、開発途上国、後発開発途上国における人々の現状や実態を理解することによって、国際福祉の理論はもとより、国際福祉の実践的活動である ODA や NGO の今日的課題についても理解する必要があります。児童労働、ストリートチルドレン、路上生活者、人身売買、難民、所得格差、貧困、南北問題など、国際社会が問題を共有する国際福祉分野の課題は山積しています。残念ながら、従来の個別主権国家単位の社会福祉ではこうした問題に対して保障が不十分な場合も多々見られます。そこで、主権国家の単位を超えた国際社会による国際支援、国際協力などの国際福祉を実践的に実行することによって「人間の安全保障」を担保できる、問題解決に向けた施策が必要となります。

国際福祉を学ぶ基本は、理論学習はもとより、世界で生起している事象を踏まえながら、国際福祉の意義や役割及び機能について自分なりに論証することが重要となります。

■到達目標

１）世界各国で生起している国際福祉の対象になる人々の問題点や課題の現状について説明することができる。

２）国際福祉の現状や役割や機能について、自分の意見を持てるようになる。

３）国際福祉の現状や役割や機能についての自分の意見を他者に伝え共感を得られるようになる。

■学位授与の方針（ディプロマポリシー）との関連

とくに「俯瞰的な分析力」「開発・創造力」を身につけてほしい。

■科目評価基準

レポート評価 50%＋科目修了試験 50%

■教科書・参考図書

【教科書】

仲村優一ほか編著『グローバリゼーションと国際社会福祉』中央法規出版、2002 年

【参考図書】

1）萩野浩基『高齢社会の課題とアジア共同体』芦書房、2014 年

2）赤塚俊治「第３章第３節フィリピンの障害者問題」谷勝英編『現代の国際福祉』中央法規、1991 年

3）ジェームズ・ミッジリィ著『国際社会福祉論』中央法規出版、1999 年

4）川村匡由編著『国際社会福祉論』ミネルヴァ書房、2004 年

レポート学習

■在宅学習 15 のポイント

回数	テーマ	学習内容・キーワード	学びのポイント
1	国際福祉とは	国際福祉の３概念を理解する。 キーワード： 国際、福祉、国際社会福祉、社会福祉国際比較、世界福祉	国際福祉と呼ばれる分野は３つの研究視点に分けることができます。これを整理した上で具体的な内容に取り組むことで理解しやすくなるでしょう。
2	グローバリゼーションとは	グローバリゼーションとは何かを理解する。 キーワード：グローバリゼーション、国際化、冷戦、ナショナリズム	グローバリゼーションはとても身近になった言葉ですが、曖昧でわかりにくい概念です。身の回りで起きていることでグローバリゼーションと関連していることをいくつ挙げられるでしょうか。
3	グローバリゼーション時代の福祉	冷戦終結後の 1990 年代から今世紀にかけて大きく変わってきた世界における福祉分野の現状を理解する。 キーワード：地域紛争、貧困、格差、国際機関、地域的枠組、南北問題	冷戦後のグローバリゼーション時代到来とともに、福祉分野も大きな変動を余儀なくされました。大きな枠組みからこれを理解しましょう。
4	国際福祉と国家福祉	国家内の社会福祉政策と国際福祉との関連を理解する。 キーワード：社会福祉、国家福祉、国際福祉、選別主義、普遍主義、福祉国家	国家福祉の諸理論を整理し、さまざまな視点から分析することによって国家福祉の現状を理解しましょう。
5	国際福祉の現状と展望	国際社会が現在いかなる問題を抱えているかを理解する。 キーワード：国家、国際機関、ODA（政府開発援助）、NGO（非政府組織）、NPO、ボランティア団体	国家をはじめとするさまざまな行為主体が多岐にわたる国際福祉問題に取り組んでいます。現在どのような問題が重要になっているのか理解しましょう。
6	アジアにおける福祉	アジアにおける国際福祉の課題について理解する。 キーワード：アジア、多様性、制度（ガバナンス）、文化、社会体制	アジアは非常に広く、多様な地域です。国境を越えてそこに存在する深刻な問題について理解しましょう。
7	アジアの貧困問題	アジアにおいてとくに深刻な貧困・格差の問題について理解する。 キーワード：貧困、格差、植民地支配、多国籍企業	グローバリゼーションの進展に伴い、アジアにおける貧困・格差の問題は深刻化している現状を理解しましょう。
8	アジアの環境問題	アジアの環境問題について多角的に視る。 キーワード：貧困、環境、人口、エネルギー、女性	アジアの貧困問題と環境破壊の問題は、個別に解決できるものではない、複雑に関連し増幅し合う複合的な問題であることを理解しましょう。

9	アジアの児童労働問題	アジアの児童労働問題について理解する。 キーワード：貧困、格差、ストリートチルドレン、多国籍企業、フェアトレード	アジアにおける児童労働問題の歴史的経緯と現代の市場主義的資本主義構造との関連を理解し、解決に向けての方策について考察しましょう。
10	国際福祉システム	国際福祉システムのあり方について考察する。 キーワード：国際福祉、人間福祉、システム	国家の枠を超えた国際福祉システムのあり方について、政治・経済・社会・文化という４つの視覚から、将来あるべき福祉世界の実現を考察しましょう。
11	国際機関と国際福祉	国際連合をはじめとする国際機関役割について理解する。 キーワード：国際機関、国際連合、経済開発、社会開発、人間開発	国際連合をはじめとする国際機関が第２次世界大戦後に果たしてきた役割および、経済開発から社会開発、さらに人間開発への流れについて理解しましょう。
12	国際協力と国際福祉	国際協力の歴史的発展について理解する。 キーワード：国際協力、国連開発の 10 年、南北問題	国際協力の歴史的発展過程を学び、戦後大きな問題となった南北格差の問題解決に向けての取り組みとその結果および課題について理解しましょう。
13	国際福祉における日本の役割①	日本の ODA の現状と課題を理解する。 キーワード：ODA、国際協力機構、ひも付き援助、要請主義	日本政府が行ってきた政府開発援助（ODA）の果たしてきた役割を学び、今後の課題について考察しましょう。
14	国際福祉における日本の役割②	日本の NGO の現状と課題を理解する。 キーワード：NGO、顔の見える援助、政策提言機能	日本の非政府組織（NGO）が果たしてきた役割を理解し、ODA との相互補完関係および今後の課題について考えましょう。
15	まとめ	国際福祉分野において私たち一人ひとりができることについて考察する。 キーワード：グローバリゼーション、国際福祉	グローバリゼーションが進む国際社会における国際福祉のあり方を整理し、一人ひとりがいかにして具体的な事例における実践的な行動をすべきかについて考えましょう。

■レポート課題

１単位め	「TFU オンデマンド」上で客観式レポートに解答してください。
２単位め	「TFU オンデマンド」上で客観式レポートに解答してください。
３ 単位め	アジアにおける国際福祉について考察してください。
４ 単位め	国際福祉分野において日本が果たすべき役割について、自分の意見を論考してください。

※提出されたレポートは添削指導を行い返却します。

■アドバイス

【１・２単位めアドバイス】

教科書をよく読み、「TFU オンデマンド」上で客観式レポートに解答してください。

【3 単位めアドバイス】

『グローバリゼーションと国際社会福祉』第３章および第４章を読み、アジアの発展途上国にある深刻な社会問題をひとつ題材として、その解決策について考察してください。

【4 単位めアドバイス】

『グローバリゼーションと国際社会福祉』第５章および第６章を読み、国際福祉分野において日本が果たすべき役割についてまとめ、その上で自分の考えを表現してください。

■レポート　評価基準

１）形式（適切な句読点、意味段落ごとの改行等が行われているか、小見出しをつけて整理されているか等）。

２）要求された設問に答えているか（自分の意見の垂れ流しではないか、書いていくうちに話がそれないこと）。

３）論文として筋が通っているか。起承転結、序破急、序論／本論／結論などの流れをまず作り、体系的、論理的に構成。自分の考えである結論・主張がしっかりしていて、且つそれを筋道立てて伝えることが必要です。書き始める前に以上の点を踏まえながらレポートの構成、アウトラインをまず作成すること。

科目修了試験

■評価基準

・日本語論文としての形式が整っているか。

・出題された設問の内容についてきちんと理解しこれに答えることができているか。

・用語について一般的な基本事項が理解されているか。

・結論において自分が持っている考えをしっかりと主張できているか。

・解答は筋が通っているか、一貫した論理構成であること。